

## みどり再生とことんトーク!

### ●埼玉県「みどり再生とことんトーク」開催!

12日(日)の昼、さいたま新都心駅東西自由通路及びけやきひろばで埼玉県みどり再生課が主催する「みどり再生とことんトーク」が開催されます。このイベントでは、昨年度、県民参加でみどりの再生に取り組んだ5つのグループが発表を行うことになっていて、私たち春日部地区浦高会からも鳥井副会長と田村副会長が出席して「春日部麗しの杜づくり」の活動を報告します。

\*

### ◆みどり再生とことんトーク

知事が、「広げよう!みどりの再生」をテーマに元NHKアナウンサー堀尾正明氏と、とことん話し合います。中身は、4年間のみどりの再生の取り組み成果や今後のみどりの方向性、さらに会場の皆様からのご質問やご意見をもとに議論を深めます。



また、廃道状態の山道をハイキングコースに再生するなどの「みどりの活動事例発表会」を行います。これにより、みどりの再生取り組みの県民ムーブメントを拡大していきます。

当日は、「東日本大震災復興応援イベント」を同時開催し、「応援しよう!東北」を掲げ、岩手・宮城・福島による牛タン関連商品や銘菓などの物産即売会や募金活動を行い、東日本大震災からの復興を応援します。【埼玉県みどり再生課ホームページ】

\*

22年度は、県内で51事業が行われ、その中から5つの団体が事例発表を行うそうです。

- ①「原市みどりの再生ボランティアの会」:原市ふるさとの緑の景観地、上尾鷹の台高校付近の雑木林の下草刈り、枯木の伐採、園路整備などを行う。
- ②「稲沢ハイキングコース開設実行委員会」:旧児玉町稲沢地区にある旧山道をハイキングコースとして再生するため、倒木撤去や危険箇所点検整備、植栽や案内板の設置を行う。
- ③「NPO法人ときがわ山里文化研究所」:ときがわ町の竹林間伐作業をメインに、竹炭づくり、草刈り支援、地域交流等の事業を行う。

④「社団法人秩父青年会議所」:横瀬町の竹伐採地を里山に戻していくための作業道整備とクスギ、コナラなどの植樹を小中学生とともにやる。

⑤「春日部地区浦高会」:春日部市内の公園を利用して、高校の同窓会が植樹活動とその維持管理を行う。

\*

水曜日に報告者のお二人と打ち合わせして、発表用の11枚のスライドも決まりました。

平成22年度  
みどりの埼玉づくり県民提案事業

## 春日部麗しの杜づくり事業

実施団体名:春日部地区浦高会

### ◆川久保公園での記念植樹(1)

- ◆平成22年10月31日(日)
- ◆川久保公園で「植樹祭」を開催
- ◆会員と地元自治会の皆さん50名が参加
- ◆5mの記念樹3本(ヤマザクラ、トチノキ、スタジイ)と中木30本、低木20本を植栽しました
- ◆古利根川沿いの公園であり、植生を考慮して記念樹の他、エゴノキ、コナラ、シラカシ、シャラ、イロハモミジ、エノキ、カツラ、ヤマザクラ、ムラサキシキブ、シロヤマフキを植樹しました
- ◆薬山には看板を設置し、記念樹には樹名板を付けました

【写真上は集合写真、下は会長・副会長による記念樹の植栽】

### ◆現地観察会・野鳥観察会

- ◆平成23年1月29日(土)
- ◆川久保公園と古利根川での「野鳥観察会」の様子
- ◆会員等8名が参加し、埼玉県生態系保護協会の方から説明を受けました
- ◆アオジ、ヒドリガモ、ハクセキレイなどを楽しむことができました

今年の手配は、草刈と樹名板付けですが、先週、公園管理者が草刈をしてきていました。感謝!